

校長室だより 第24号

校長 瀧 俊彰

令和元年度 修了式にあたって

「暑さ寒さも彼岸まで」のことわざ通りすっかり春らしい陽気になってきました。また桜の花の便りも聞かれるようになりましたが、新型コロナウイルスの影響で3月2日より臨時休校が続いています。本来ならば本日修了式を行い今年度の締めをする予定でした。しかし登校することができないためこのまま明日より春季の休業に入ります。学校HPやメール配信でお知らせしたように岸和田市教育委員会の決定により明日から部活動を再開します。また、4月には登校日を設定して次年度への準備を行います。

全世界で新型コロナウイルスの感染が広がり日本国内でもイベントの中止、延期、自粛が決定されていますが、4月から予定通り新学期の教育活動ができることを強く願っています。おそらく生徒の皆さん、保護者の皆さん、地域の皆さんも同じ思いであるでしょう。

さて1・2年生に修了式で話をしようと思っていたことを書きます。

「4月から新学期を迎えます。1年生の皆さん、来年度は「中堅学年」となります。中学校生活にも十分に慣れたことと思いますが新たな目標に向かってチャレンジしてください。そしていよいよ4月から後輩が入ってきます。先輩としての準備はできていますか。学習、行事また部活動で新入生を指導してあげてください。

2年生の皆さん、来年度は「最高学年」となり、山滝中学校の看板を背負うこととなります。また自分の進路を自分で決めるという大きな仕事があります。自分だけ避けて通ることはできません。新3年生全員が4月からの生活のスタートがスムーズに切れるように気持ちの面も含めて準備してください。そして継いだバトンをしっかり握りより良い山滝中学校を創ってっていくために中心となって活躍することを期待します。

新入生を迎えて『山滝中学校だからできる、山滝中学校でしかできない特色ある学校づくり』をキーワードに来年度もみんなが頑張りましょう」

令和元年度は落ち着いた学校生活を送ってくれ、大きな成果も残してくれました。しかし課題もいくつかあります。良かった点はさらに伸ばし、課題を一つでも多く解決してみんなが安心して生活できる学校にしていきたいでしょう。



令和 2 年 3 月 24 日 岸和田市立山滝中学校